

平成 30 年 5 月 25 日

各位

関東自動車株式会社
東野交通株式会社
株式会社みちのりホールディングス

関東自動車株式会社と東野交通株式会社の 経営統合（合併）に関するお知らせ

みちのりグループの関東自動車株式会社（以下「関東自動車」という）及び東野交通株式会社（以下「東野交通」といい、関東自動車と東野交通を総称して「両社」という）は、本日付の両社の取締役会において、関係当局からの承認を前提として、平成 30 年 10 月 1 日を以って両社を合併することを決定いたしましたので、お知らせします。

1. 経営統合（合併）の背景と目的

関東自動車と東野交通は、県内バス業界最大手と第 2 位の交通事業者として、それぞれが永年にわたり栃木県を中心とした交通ネットワークの維持・発展や地域の観光産業への貢献といった役割を果たしてきたところですが、平成 28 年 12 月 1 日に、株式会社みちのりホールディングス（以下「みちのりHD」という。末尾参考を参照）が東野交通の株式の 65%を取得し、両社はみちのりグループにおける兄弟会社となりました（その後、平成 29 年 11 月に、みちのりHDは東野交通の株式の 100%取得を完了しています）。

兄弟会社となった関東自動車と東野交通は、同一の経営体制の下で緊密に連携し、これまでに、運行効率や生産性向上の観点から路線の移管や、重複路線の一部について両社単独の利害を超えてダイヤのパターン化や定期券の共通化を実現させ、人的資源の再配置により深夜バスを拡充させるなど、利用者の利便性向上に努めて参りました。

このような状況下、営業地域において補完関係もある関東自動車と東野交通が合併による経営統合を実現し、従来の会社単位の枠を超えて、真に一体のものとして事業運営を実施することで、今後とも運転士を中心に人的資源の不足や各種コスト増が見込まれる中、更なる業務の再構築を行い、営業部門及び管理部門の統合による組織力の強化を図ることなどを通じて、経営基盤をより一層強化し、長期持続的な公共交通ネットワークの構築や観光産業への貢献などに尽力していくことが最適と判断したことから、今般両社の経営統合（合併）を決定した次第です。

【共同プレスリリース】経営統合（合併）に関するお知らせ

2. 合併の要旨

(ア)合併の日程

合併実施予定日（効力発生日） 平成 30 年 10 月 1 日

(イ)合併の方式

事業運営上はあくまでも両社の「対等合併」。但し、法律上の手続きとしては、新設合併に比して相対的に許認可移転手続等が簡便となる吸収合併方式を選択し、同様に各種手続きを簡便にする観点から、関東自動車を法的な存続会社とします。

(ウ)合併に係る割当の内容

みちのりHDの 100%子会社同士の合併であるため、割当てはしません。

3. 合併当時会社の概要（平成 30 年 5 月 25 日現在）

商号	関東自動車株式会社	東野交通株式会社
設立年月日	昭和 2 年 5 月 8 日	大正 5 年 2 月 9 日
本店所在地	栃木県宇都宮市築瀬 4 丁目 25 番 5 号	栃木県宇都宮市平出工業団地 19 番地 8
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 手塚基文	代表取締役社長 手塚基文
資本金	78 百万円	70 百万円
事業内容	バス事業（乗合・高速・貸切・特定・請負）、旅行事業、車両整備事業、広告・保険事業、不動産事業	バス事業（乗合・高速・貸切・特定）、索道事業（ロープウェイ）、旅行事業、車両整備事業、不動産事業
保有バス車両数	439 台	153 台（連結ベース）
従業員	816 名（連結ベース）	294 名（連結ベース）
株主の状況	みちのりHD 100%	みちのりHD 100%

4. 合併後の状況（予定）

商号	関東自動車株式会社
設立年月日	昭和 2 年 5 月 8 日
本店所在地	栃木県宇都宮市築瀬 4 丁目 25 番 5 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 手塚基文
資本金	78 百万円
事業内容	バス事業（乗合・高速・貸切・特定・請負）、索道事業（ロープウェイ）、旅行事業、車両整備事業、広告・保険事業、不動産事業
保有バス車両数	592 台
従業員	1,110 名（連結ベース）
株主の状況	みちのりHD 100%

【共同プレスリリース】経営統合（合併）に関するお知らせ

- (ア)合併後の会社は、全国でも有数の事業規模の会社となる予定です。県内全域はもとより、東京（品川）に貸切バスの拠点を有し、高速バスなども関東地区のみならず京都・大阪・名古屋などにも進出していることから、現在及び今後の事業展開に相応しい名前として、社名は「関東自動車」を選択しました。
- (イ)なお、東野交通由来の営業所や車庫については、基本的には「東野」の名前を新たに付して、東野交通がこれまで築き上げて来た伝統を引き継いで参ります。

5. 期待される効果

栃木県内および栃木県と周辺とを結ぶ公共交通ネットワークの維持および持続的な発展に資することに加えて合併後の会社では、以下の通り利用者の利便性が向上します。

- (ア)これまでいずれかの会社の定期券を保有していたお客さまは、合併以降、同一区間であれば現在の両社のバスに乗車可能となります。
- (イ)停留所の時刻表なども現在分かれています。今後はシステムを一本化していくことにより、それらも解消されていきます。
- (ウ)昨年3月に関東自動車において導入したバスロケーションシステムを東野側にも導入していくことにより、サービスの適用範囲が拡大します。
- (エ)大規模イベント等における大量輸送業務への対応力がより一層向上します。

<ご参考>みちのりHDの概要

みちのりHDは、広域にわたる複数の交通・観光事業会社の持株会社として、株式会社経営共創基盤の100%出資により設立され、傘下に岩手県北バス、福島交通、会津バス、関東自動車、東野交通、茨城交通、日立電鉄交通サービス、湘南モノレール、みちのりトラベルジャパンの9つの交通・観光事業グループを有しております。

設立：	平成21年3月16日
代表取締役グループCEO：	松本 順
グループの主な事業：	バス事業（乗合・高速・貸切）、鉄道事業、 観光事業（旅行代理店・ホテル） 車両整備事業、不動産事業
保有バス車両数：	約2,400台（みちのりグループ合計）
従業員数：	約4,900名（みちのりグループ合計）
HPアドレス：	http://www.michinori.co.jp/

以上

- | |
|--|
| <p>●本件に関するお問い合わせ：関東自動車株式会社・東野交通株式会社
常務執行役員 石原 TEL 028-634-8131 FAX 028-633-7351</p> <p>●みちのりGへのお問い合わせ：株式会社みちのりホールディングス
広報担当 工代（くだい）TEL 03-6250-1075 FAX 03-6250-5620</p> |
|--|